

荒高祭 一般公開やります

#青春したい宣言 ～カラフルポップコーン～

10月19日(土)10:00～13:30

クラス企画：模擬店あり、脱出ゲームあり、フォトスポットあり、映画館あり、
部活動企画：吹奏楽部による演奏会、囲碁班による五目並べ、美術部による美術展、
パソコン班によるカード作り

委員会企画：図書委員によるプラネタリウム、保健委員による展示

PTA企画：模擬店

(フランクフルト、カレーライス、からあげ、エリート思齋さんパン販売)

🕒 学校説明会も同時開催 10:00～11:00
受付9:45～ 申し込みはHPのQRコードから

学校外における学修の単位認定

高校では、50分を1単位として、3年かけて卒業に必要な単位を積み上げていきます。本校では、学校での授業の単位の他に、学校外で学んで身に付けた成果を年度末の成績会議を経て単位として認定しています。

技能審査による単位認定

1年次児玉颯樹さん(白鷹中出身)は、このたび、日本漢字能力検定準2級に合格しました。1年次で学ぶ「現代の国語」(2単位)に増加単位として1単位認定できることになりました。準2級の合格率は3割から4割という難しい検定です。増加単位が可能な検定に、実用英語技能検定準2級以上、情報処理検定1級などがあります。児玉さんに漢字学習のコツを聴きました。

Q漢字検定を受けようと思ったきっかけ

中学時代に3級を取っていたので、次は準2級を受けようと思っていました。昔から国語が好きで漢字も得意だったこともあります。単位が増えることもあって、受けました。合格はやり切った感というか達成感があります。

Q漢字検定の勉強法

ノートに書いて覚えました。ちゃんと寝ることです。生活リズムを整えて、下地を作ってから勉強することです。

Q荒高でやってみたいこと

他の検定も受けて単位を増やしたいと思っています。世界遺産検定もチャレンジしたいです。何でもやってみなきゃわからないので、いろいろチャレンジしたいです。魚が好きなので、趣味の釣りも極めたい。



▲生徒総会で議長を務める伊藤心結さん



▲芸術鑑賞教室で舞台上上がった児玉颯樹さん

ボランティア活動による単位認定

2年次伊藤心結さん(長井南中出身)は、愛真こども園様にボランティアに行き、学校設定科目「校外学習」1単位の認定を目指しています。伊藤さんの活動について聴きました。

Qボランティアを始めたきっかけ

保育士を目指していて、こども園のボランティアがあると知ったので、やってみようと思いました。陸上部に所属しているし、生徒会議長もしているので、放課後は忙しいです。でも、自分が好きなことをやっているの、楽しいです。月・水・金・土は部活動、ボランティアは毎週火曜日16:00~18:00です。生徒会は金曜日。今は荒高祭の準備が忙しいです。時間の管理はメモをしながら、重ならないようにしています。

Qボランティアを通して

思っていた以上に体力を使います。私は折り紙が苦手でしたが、本を見ながら練習しています。難しいけどバリエーションが増えました。みゆ先生って、子供たちが集まってきてくれてうれしいです。手鉄砲をして見せたりするとすごく喜んでくれて、喜ばせる技を知っていることは大事です。

Q荒高のいいところ

中学の時は、他にやる人がいるならお任せという感じで、人前に出ることはありませんでした。荒高では、自分から行きづらい雰囲気がなく、やってみようかなと思うことはできます。ボランティア等おもしろそうと思うことや興味あることが多く準備されていると思います。めっちゃよかったです。

12	8/27 (火)	16:00 ~ 18:00	今日は夏休み明け初のボランティアでした。たくさん(意)見たちと遊ばせたり、改めて体力のいるお仕事を体験しました。つれづれに私の好きなことがたくさんあることを知りました。	今日は、すごくたくさん本を読めたり聞かせたり、一緒に見たりしました。保育士さんの本を楽しく読むという事をこれからは意識して頑張りたいと思います。
園児と遊ぶ とくじ				

▲ボランティアにいくたびに日誌を書き、こども園の先生にご指導いただきます

伊藤さんは9月7日に行われた山形県新人大会陸上競技 100m走、200m走に出場しました。自分がやりたいことを思う存分満喫してしている伊藤さんです。

荒高は、思いっきりやりたいことにチャレンジできる高校です